

年間授業計画（シラバス）									
学年	3	学科	全学科	単位	3	教科	商業	科目	課題研究
学習教材	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究個人日誌 ・現代を知る plus ・チェック&ワーク（第一学習社） 								
学習目標	商業に関する課題を生徒が自ら設定し、その課題解決に向けて自ら考え、主体的に判断し、専門的な知識と技術の深化、総合化を図り、自発的、創造的な学習に取り組むなど主体的な学習態度を育てる。								
単元と学習内容									
1 学 期	個人研究テーマの設定 研究のまとめ（生活・社会環境） 研究資料の収集 研究のまとめ（国際化・異文化理解 日本語・日本人） 中間レポートによる報告			<ul style="list-style-type: none"> ・各自の研究テーマについて決定する。（設定の理由、動機等） ・模擬株式会社での活動における役割分担を決定する。 ・研究テーマに基づき学習計画を立案する。 （仮説、資料収集、分析・検証、まとめ、発表、報告会） ・専門的な知識を習得するため、課題について、収集した情報を整理して記録や報告などを書いたりすることにより、表現能力を養う。 ・研究テーマに基づき、資料を収集し整理する。 ・模擬株式会社の業務について、部署ごとに進める。 ・中間報告として1学期の研究をレポートにまとめることができる。 					
2 学 期	研究のまとめ（教育・福祉） 研究資料の収集 研究のまとめ（政治・経済・情報・メディア） 研究のまとめ（科学技術） プレゼンテーション資料作成 研究のまとめ（医療・看護） 講座内発表会			<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を習得するため、課題について、収集した情報を整理して記録や報告などを書いたりすることにより、表現能力を養う。 ・研究テーマに基づき、資料を収集し整理する。 ・模擬株式会社の業務について、部署ごとに進める。 ・研究内容を整理し、プレゼンテーション用発表作品を制作することができる。 ・講座内発表会にて発表することができる。 ・他人の研究内容や発表作品を相互評価および自己評価を行うことができる。 					
3 学 期	研究報告			<ul style="list-style-type: none"> ・研究のまとめとして報告書を作成することができる。 ・各自の研究に基づいてプレゼンテーションができる。 					
評 価									
評価の観点		到達度目標〔「B」（おおむね満足できる）の規準〕			評価のフィードバック				
					1期末	2期末	学年末		
①	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の内容が適切であるか ・報告書の内容が適切であるか ・研究の内容が理解できているか ・研究の整理ができているか 			○	○	○		
②	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・全体(学期)計画が確立されているか ・計画に従い、研究を進め、自分の考えや判断を盛り込み工夫することができたか 			○	○	○		
③	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の準備がなされているか。 ・自主的・意欲的に取り組んだか ・出席状況は良好か 			○	○	○		
評価方法	①			②			③		
	<ul style="list-style-type: none"> ㊦日誌記入 ㊦問題集 ㊦報告書・発表作品の制作 ㊦定期考査 			<ul style="list-style-type: none"> ㊦レポート等 ㊦問題集 ㊦プレゼンテーション 			<ul style="list-style-type: none"> ㊦学習・発表態度 ㊦グループワーク 		